

生活を支える義肢装具・今後の義肢装具士の役割と課題 第3弾

-在宅義足ユーザー支援の見直し-

主催 公益社団法人 日本義肢装具士協会
研修委員会 東北支部
共催 一般社団法人 日本義肢協会 東北支部

2019年度セミナーでは、東北6県における在宅義肢装具利用者への支援体制と地域連携の現状と課題について、各県の実例報告を踏まえながら情報共有した。

今回は、在宅支援の中でも特に義足ユーザーの支援について焦点を当て、現状の理解と今後の展望について検討していきたい。近年、増加傾向にある末梢循環障害による下肢切断者の断端ケアや、ユーザー自身による義足の取り扱いについて正しい情報を提供し、他職種との連携をとりながら定期的な支援を行い、より価値のある義足を提供できるようになることが本セミナーの目的である。

記

- 到達目標 : ① 地域包括ケアシステムの中で、義肢装具士の職域確保の重要性を理解する。
② 自宅や施設に退院した義足ユーザーの問題点を認識し、義肢装具士としての役割を理解する。
③ 職域連携の必要性を理解し、在宅での義肢装具フォロー体制を見直す手がかりとする。

- 内 容 : ①講演「宮城県における義足支給の現状について」
講師：西嶋一智先生（宮城県リハビリテーション支援センター）
②講演「透析治療を行う義足ユーザーの断端管理と義足適合について」
講師：川崎忍先生（鷹揚郷腎研究所弘前病院）
③講演「当社における在宅義足ユーザー支援の現状と多職種連携について」
講師：鈴木啓太先生（PO-Links）

- ④シンポジウム「在宅義足ユーザー支援の見直し」

講演①～③…オンデマンド配信 ④…セミナー当日にライブ配信

- 日 時 : 2021年9月11日（土）13:00～15:00（12:30～Zoom入室開始）
会 場 : オンラインセミナー（Zoom）
定 員 : 40名
参加費 : 正会員・購読会員：3,000円 非会員：6,000円
（※システム手数料として別途220円ご負担頂きます）
締 切 り : 2021年9月4日（土）

以上

【注意事項】

本セミナーは、オンライン開催となります。講師による講演は2021年9月4日（土）より、セミナー当日までの間でオンデマンド配信を行います。

2021年9月11日（土）当日のwebセミナーは、Zoomによるライブ配信となります。オンデマンド配信による事前視聴での疑問点に対する質疑応答、シンポジウムを行う予定です。

受講証明は当日ライブ配信への参加が条件となります。

【申込方法】

参加ご希望の方は、右下に示す QR コードより、必要情報をご記入の上、参加登録を行ってください。
申し込み受け付け後に、オンデマンド配信、ライブ配信の視聴方法をご案内致します。

※申し込み後、一週間が経過しても連絡がない場合は、問合せ先の担当までご連絡ください。

【問合せ先】

一般社団法人 日本義肢装具士協会 研修委員会 東北支部

株式会社 青森日東義肢製作所

セミナー幹事：時吉 健輔

E-mail : ken-tokiyoshi@nittogishi.co.jp

セミナー申込 QR コード

